競技上の注意事項及び諸連絡

本大会は「公益財団法人日本テニス協会テニスルールブック２０２６」に準じて実施します。
選手・監督・引率責任者は「大会要項」及び「ルールブック２０２６」を熟読の上、ご参加ください。

選手は、対戦前後の挨拶を礼儀正しく行うなど、マナーを守り試合に臨んでください。また試合中はスポーツマンシップに則り、正々堂々とプレーしてください。守られない場合には、「ルールブック」に従い、「コードオブコンダクト」を適用します。

審判方式はＳＣＵとします。また、試合を円滑に進めるために、観客（応援マナーやコーチング等）及び選手の倫理規定に反する行為に対しては、ロービングアンパイア等が直接対処します。

１ エントリーについて

（１）エントリー締切時刻の指定がなければ、S.A.またはN.B.の１５分前になります。
（２）エントリー締切時刻までに引率顧問または選手がエントリーをしてください。

２ 団体戦

（１）試合は原則としてオーダー・オブ・プレー表に従って進行します。ただし、天候・時間・試合進行上の理由等によりコート変更する場合があります。
■第１対戦のオーダー提出
・・・Ｓ．A.またはN．B.に指定されている時刻の１５分前まで
（その時点で対戦校が決まっていない場合は対戦校決定後１５分以内にオーダー提出）
■第２対戦以降のオーダー提出・・・対戦校決定後１５分以内

（２）メンバー変更は千葉県高体連テニス専門部のＨＰからフォームで入力してください。メンバー変更締切時刻以降の変更は認めません。また、メンバー変更があった学校のメンバー表は本部に掲示します。
※　フォーム入力が不可能な場合は、「メンバー変更届」を本部へ提出して下さい。

（３）*進行状況は本部の「進行ボード」で確認をしてください。「進行ボード」において、「対戦確認用紙(掲示用)」が掲示されたら代表者は本部まで来てください。先に来た方に「ボール」と「オーダー用紙（対戦校用）」を、後に来た方に「オーダー用紙（対戦校用）」のみを渡します。*

（４）控えのチームは前の試合が終了後直ちに指定のコートに入り、プレマッチミーティング・試合を行ってください。プレマッチミーティングは、登録された監督・選手の全員が整列してください。その際の服装は、すぐに試合に入れる格好とします。また、整列できない選手はオーダーに記載できません。なお、一度提出されたオーダーの変更は認められません。誤りがある場合、対戦校はロービングアンパイアに訂正を要求することができます。

（５）監督は試合に入るまでに選手の服装を確認してください。

（６）試合前のウォームアップは、サービス各サイド２本ずつとします。ただし、朝の公式練習コートがない場合は、いずれかが初対戦のときのみ３分間のウォームアップを許可します。必ず試合ができる服装で行ってください。

（７）試合はＳ１→Ｄ１→Ｓ２→Ｄ２→Ｓ３の順で行います。ただし、５面展開で進行する場合もあります。

（８）シングルスの順位は、登録順位の小さい方を上位としてください。ダブルスの順位は、両者の登録順位の合計値が小さい方を上位とし、合計値が同数の場合は、登録順位の最上位者の属するペアを上位としてください。

（９）ベンチコーチは、登録された監督・選手に限り、各コート１名のみ認めます。なお、服装は選手に準じたものとします。ただし、日焼けや寒さ対策として、ロングＴシャツやウォームアップスーツの着用を認めます。また、ベンチコーチはチェンジエンド時以外は原則ベンチから立ち上がらないでください。

（10）第１ゲーム終了後の休憩を認めます。ベンチコーチはチェンジエンドの際のみ、コーチングをすることができ

ます。なお、タイブレークのチェンジエンドの際は、ベンチコーチはコーチングできません。

(11) 勝敗決定後、対戦中の試合をゲームで打ち切ります。ウォームアップ中の場合は、１ゲームのみ行った後、打ち切りとしてください。ただし、いずれかが初対戦の場合は、打ち切りをせず全ての試合を行ってください。

(12) 対戦終了後は速やかにコートから出てください。

(13) *【１日目】勝者は、対戦終了後、進行ボード上の「対戦確認用紙(掲示用)」を取り外してください。その際、同一コートにおいて「次の試合」に掲示されている用紙を「現在の試合」に移動させてください。取り外した「対戦確認用紙(掲示用)」を本部へ提出し、結果報告を行ってください。*

【２日目】SCUは、raquty proスコアリングから結果報告を行ってください。

本部への紙の提出はありません。

(14) 敗者は「使用球」を持ち帰ってください。

3 個人戦

（1）試合は原則としてオーダー・オブ・プレー表に従って進行します。ただし、天候・時間・試合進行上の理由等によりコート変更する場合があります。

（2）*進行状況は本部の「進行ボード」で確認をしてください。「進行ボード」において、「対戦確認用紙(掲示用)」が掲示されたら代表者は本部まで来てください。先に来た方に「ボール」を渡し、後に来た方は本部で点呼のみ行います。*

（3）控えの選手は、前の試合が終了後直ちに指定のコートに入り、挨拶・試合を行ってください。

（4）試合前のウォームアップは、サービス各サイド２本ずつとします。ただし、朝の公式練習コートがない場合は、いずれかが初対戦のときのみ３分間のウォームアップを許可します。必ず試合ができる服装で行ってください。

（5）セットブレークルールを適用します。

（6）試合終了後は速やかにコートから出てください。

（7）*SCUは、raquty proスコアリングから結果報告を行ってください。本部への紙の提出はありません。*

4 プレー中の注意事項及び応援について

（1）選手は、ポイント間（２５秒)、チェンジエンド間（９０秒）の時間を守ってください。

（2）相手に向けてガッツポーズをしたり、暴言を吐くようなことをしてはいけません。

（3）ラケットを投げてはいけません。投げた場合、警告となります。

（4）ジャッジは相手やＳＣＵに聞こえるような大きい声で行ってください。

（5）試合中はコート外にいる人（顧問、応援の部員等）と会話をしてはいけません。

（6）応援はコートの後ろからすることを基本とし、やむを得ない場合は横からの応援を可とします。

（7）応援歌は団体戦の最初の試合のウォームアップのときのみ認めます。

（8）アドバイスになるような応援をしてはいけません。

例:「バック狙え」「ファースト入れていこう」等

（9）試合中にタオルをコート後方に置く場合は、コートの延長線上より外側に置いてください。

(10) プレー中に持ち物を落とした場合は、妨害行為となることがあります。帽子やポケットの中身が落下しないように注意してください。

(11) 試合中はいかなる電子機器も使用することができません。スマートウォッチは電源が切られた状態でも試合中の着用は認められません。団体戦時のベンチコーチも同様とします。

※ 用語について

■Ｓ.Ａ.(Starting at)：この時刻に試合を開始します。

■Ｎ.Ｂ.(Not before) ：この時刻より前には試合を開始しません。この時刻を過ぎてコートが空いていたら試合を開始してください。